令和２年５月度 J-SCORE 定例講演会（農・食・健康）のご案内

（注記）新型コロナウィルス対策に関する防止の為、テレビ会議（Zoom 利用）で行います。
Zoom は、https://zoom.us/meeting/register/〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（後日参加者へ連絡）
から登録ください。パスワードがメールされます。

1.**【開催日時】 令和2年年5月23日（土）13:30～17:00 （受付：13:00～）**

2.**【開催場所】 J-SCORE 事務所　東京都大田区大森北一丁目 23-12 徳栄ビル 5 階**

3. **主催：日本シニア起業支援機構（J-SCORE） 未来農林開発事業研究会**

4.**【講演プログラム】**・・＜13:30～16:55＞

【総合司会】荒木義修　未来農林事業開発研究会・副会長兼事務局長

【開会挨拶】松井武久　J-SCORE 代表理事（未来農林事業開発研究会・会長）・・・・・・・・・＜13:35～13:40＞

【参加者の自己紹介】・・・＜13:40～14:00＞

参加者全員：氏名、会員区分、所属、今回の参加の動機（紹介者と期待）・・・・・60 秒以内／人

【講演１】・・＜14:00～15:00＞

表　題：「まず、研究所の名称からご紹介します-----たかが水なのですが-----」

講　師：杉原　淳　SIGN 水研究所　代表

講演内容：「SIGN 水」の名称は、福島の汚染土壌の放射能低減が大きな動機になりました。結論から言いますと、この水で土壌を処理しますと、放射能が極端に低減しました。その原因を元素分析して調べますと、放射性セシウムが非放射性のバリウム（胃の検査で飲む、あれです）に変換していました。物理学で、「ゲージ場」という難しい概念のことばがありますが、一言で言うと、”ものを変える”という特性をもっていると言われています。一方で、SIGN 水は素粒子様の粒子（スピンを持つ）から成っていると仮定しています。この両方から Spin Information Gauge Network と命名しました。

【講演２】・・・＜15:10～16:10＞

表　題：「地方創成と農業改革～リスクマネジメントの視点から日本を考える～」

講　師：松井　武久　技術経営研究センター（所長）（一社）日本シニア起業支援機構（J-SCORE）代表理事

講演内容：最近は、ものつくり産業による経済成長が難しくなり、国や地域は「観光産業」に期待して色々な施策を行っていました。しかし、この度の新型コロナウィルスにより、特に観光で経済を支えている地方は大きな影響を受けました。その地方の再構築をリスクマネジメントの視点から解きます。要点は「地方の強み（山林と田畑）を無駄なく活かし、革新技術（ICT、AI、自動化、バイオ、栄養学、医学）を活用した農業改革をする」です。

5. **質疑応答**・・・＜16:10～16:40＞

6. **その他**・・・＜16:40～17:00＞

★事務局からのお知らせ（次回講演会案内、その他）

7. **会　費**：**全員無料（テレビ会議形式で行います。ツールは Zoom を使用します。）**

8.**（申込方法）**

申込手続きは、原則として（一社）日本シニア起業支援機構（J-SCORE）のホームページからお願いします。

➡ホームページ　http://www.j-score.or.jp/

なお、当日の Zoom のホスト役は荒木事務局長が担当します。

参加者には Zoom の招待メールをくりますので、事前に ID（メールアドレス）を事務局へ連絡下さい。

、ホームページが使用できない人は、メールにて下記の事項を記述しシンポジウム事務局へ送付下さい。

●氏名　●所属・役職名　●連絡先（Mailアドレス、電話番号）　●Zoom の ID

＜未来農林開発事業研究会事務局＞：Mailアドレス　mirai-norin@j-score.or.jp

以上